

# 平成30年度相馬市一般会計予算、

## 財産の取得についてなど56議案を議決

平成30年第1回3月定例会は、3月5日から3月22日までの18日間の会期で行われ、市長提案の56議案を議決しました。定例会の日程と議案などは4〜7ページの表1、2のとおりです。ここでは、主な議案の内容と委員会審査を含めた審議の経過などについて、お知らせします。



### 平成30年度一般会計予算に192億1,500万円を計上

【議案第50号】

主な審議内容は以下のとおりです。  
集会所の増改築にかかる費用  
北飯淵公会堂の増築に伴う費用として、集会所設備整備事業236万円を計上しています。

築、玄関の入り口が階段になっていてためスロープ等を設置、トイレが男女共用になっていてため女性用のトイレを別にし、洋式に直す。



本年度、増改築を実施する北飯淵公会堂

浦ホテル事業にかかる費用の補助金  
浦ホテル事業を運営する相馬市青年団体連絡協議会への補助金として100万円を計上しています。

平成29年度当初予算と比較して50万円増額となっている理由を問う。  
答 昨年度は当初予算50万円の運営補助で予算計上した。今年度は事業を拡大するために予算を50万円増額して計上した。



平成29年度に実施された浦ホテル事業（尾浜地内）子育てを支援する費用  
出産、子育てに関する経済的な支援として、第1子誕生のときに5万円、第2子の子に8万円、第3子の子に10万円を支給する費用1、652万円を計上しています。

対象者数を問う。  
答 平成30年度の見込みは、平成28年度の実績、平成29年度の上半期の実績平均などから算出し、合計で220名分ほどを予定している。  
新婚世帯の新生活を支援する費用  
新婚世帯の住宅取得や賃貸に関する経費及び引っ越しなどを支援する費用300万円を計上しています。

対象件数を問う。  
答 平成30年度は補助額が24万円から30万円に変わり、30万円を10組ということで300万円を計上した。

幼稚園トイレの改築にかかる費用  
大野幼稚園、八幡幼稚園、日立木幼稚園のトイレの洋式化の工事請負費240万円を計上しています。

洋式化の考えを問う。  
答 この10年間に一般家庭で和式のトイレがほとんど姿を消していると考えられる。保護者からの要望が増えてきていることから洋式化を行うものである。



大きくヒビ割れを起こしている校舎外壁（中村一小）

洋式と和式の比率について問う。  
答 すべてを洋式化するのではなく、トレーニングの意味もかねて、和式を1つは残す考え方でやっている。

小学校に防犯カメラ等を設置する費用  
大野小学校の防犯カメラの新設 中村第二小

学校の防犯カメラの増設、中村第一小学校の外壁クラックの修理工事 中村第二小学校のLED工事、桜丘小学校南側のネットフェンスの建設にかかる工事請負費1、091万4、000円を計上している。

設置については、学  
校長から意見、必要の台数の要望をいただいている。教育委員会としては、現場を見て、実際に必要であるか精査をしている。

生活困窮者を扶助するための費用  
生活に困窮する方に対してその程度に応じて必要な扶助を行い、最低限度の生活を保障するということで支払われる扶助費2億5、796万6、000円が計上されています。

対象数を問う。  
答 生活扶助を受けている人数は、149人程度になります。  
不妊治療にかかる費用の助成金  
不妊治療を受けた夫婦に対して、助成金を支給する費用510万円を計上しています。

平成30年度は特定不妊治療を35件、一般不妊治療を15件、不育治療1件の助成を見込んでいます。

実績を問う。  
答 平成28年度が56件、実人員で37名。平成29年度が12月末現在で18件、実人員15名である。  
水産物等直売施設の運営組織に投資する費用  
水産物等直売施設を整備する予定で、この運営組織に市として投資する費用750万円を計上しています。  
出資構成員や最終的な資本総額の想定について問う。  
答 水産物等直売施設の運営のあり方について検討するためのプロジェクトチームをつくり、これまで検討を行ってきた。その検討の中では、だいたい資本金を3、000万円の25%を市で出資してはいいかということ、750万円を予算計上している。運営組織を構成するに

当たっては、現在、漁協や商工会議所、観光協会、その他個人の方にも、この組織に入って一緒に運営していただけるかどうかということの意向調査を進めていくところであり、組織形態がどのぐらいの規模になるか未定である。

大洲松川線の開通に伴うイベントにかかる費用  
市道大洲松川線の開通式及びプレイイベント等の費用60万円を計上しています。

大洲松川線のプレイイベントの概要について問う。  
答 大洲松川線の開通式とプレイイベント、負担金をそれぞれ30万円予定している。プレイイベントは、松川浦ウォークという旧ポートセンター跡地を出発して、松川浦大橋を通り、トンネルを抜けて中洲のところまで片道3キロを往復して帰ってくるという内容となっております。募集定員は500名を目標としている。



大勢の人々が賑わいを見せた松川浦ウォーク（4月14日）



ウォーキング後に振る舞われた海鮮カレーと青のり汁





### 子どもたちの安心・安全のために 学校給食用放射能測定器12組を取得

【議案第36号】



現在使用している放射能測定装置は、平成24年度の導入から5年を経過し、自然由来の放射能を誤検知するなど、子どもや保護者に不安を抱かせていることから、問題の解消のため、随意契約により、新たに放射能測定



市内の学校に設置された新たな放射能測定装置

装置12組を5,940万円取得するものです。取得の相手方は、株式会社東栄科学産業代表取締役、山城智万氏であり、納入期限は平成30年4月27日となっております。

**問** 随意契約の詳細を問う。  
**答** 随意契約となった理由は、誤検知をできるだけ少なくして、保護者子どもたちに安心を与えたいということで、自然由来の放射能を誤検知しない装置であること、放射能測定装置において温度管理ができて、温度によって誤検知することがないことなどで、機種を選定作業を進めてきた。その結果、3つの機種を選んだが、2つについて、生産中止等の状況にあったため、1つの業者と随意契約をすることになった。

今回取得する機種は福島県で42台、飯館村で10台、川俣町で5台の納入実績があり、市としてもこの機種がよいの結論に至った。

### 学校給食無料化事業のために 相馬市子育て食育支援基金条例を制定

【議案第20号】



学校給食無料化事業のため、市内小・中学校の給食の材料に要する経費を光陽地区造成事業特別会計から基金に積み立てる条例を制定するものです。

**問** 学校給食無料化に至る経緯を問う。  
**答** 以前から市としては実施したいと考えていたが、財源的に難しく、税金を投じることはできないとの判断であった。今回、光陽地区造成事業特

別会計の中で、税外収入をもって、児童生徒分の給食費に充てられることとなったため、条例の制定に至った。判断の時期としては市長選挙が終わり、市民の審判を受けた後での実施となった。

表1 3月定例会の会期日程

日次	日付	会議	内容
1	3月5日(月)	本会議 委員会	議案の提案と説明など 予算決算常任委員会
2	6日(火)	休会	議会運営委員会
3	7日(水)	休会	議案調査
4	8日(木)	本会議	一般質問(1日目) 議案の採決など
5	9日(金)	本会議	一般質問(2日目)
6	10日(土)	休会	
7	11日(日)	休会	
8	12日(月)	委員会	各常任委員会・分科会
9	13日(火)	休会	事務整理
10	14日(水)	委員会	各常任委員会・分科会
11	15日(木)	委員会	各常任委員会
12	16日(金)	休会	事務整理
13	17日(土)	休会	
14	18日(日)	休会	
15	19日(月)	委員会	予算決算常任委員会
16	20日(火)	休会	議会運営委員会
17	21日(水)	休会	
18	22日(木)	本会議	議案の採決など

表2 3月定例会の審議結果(市長提案)

議案番号	件名	審議結果	付託委員会
1	相馬市副市長の選任について	同意 全会一致	付託なし
2	相馬市監査委員の選任について	同意 全会一致	付託なし
3	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
4	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
5	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
6	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
7	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
8	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
9	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
10	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
11	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
12	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
13	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
14	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
15	相馬市農業委員会委員の任命について	同意 全会一致	付託なし
16	人権擁護委員の推薦について	適任 全会一致	付託なし
17	人権擁護委員の推薦について	適任 全会一致	付託なし
18	人権擁護委員の推薦について	適任 全会一致	付託なし
19	相馬市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	文教厚生
20	相馬市子育て食育支援基金条例の制定について	原案可決 全会一致	文教厚生
21	相馬市営住宅維持管理基金条例の制定について	原案可決 全会一致	産業建設
22	相馬市復興住宅被災者取得支援基金条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	産業建設
23	相馬市職員の退職手当支給条例等の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	総務

(次ページへつづく)

### 県道の市道移管や開発行為による 市道の変更、認定

【議案第37号・議案第38号】



市道坪ヶ迫西山線及び市道駅前桜ヶ丘線について、県道相馬大内線との重複を解消するため、それぞれ終点部が変更となります。また、市道中部32号線については、終点部を変更するもので、市道3路線を法令に基づき

変更します。(議案第37号) 中部579号線について、県道相馬大内線のバイパスの整備完了に伴うもの、中部662号線、中部663号線、中部666号線、中部667号線、中部668号線は開発行為の完了に伴うもの

で、市道6路線を法令に基づき認定します。(議案第38号)

**問** 市道の総延長、舗装距離、舗装率を問う。  
**答** 認定後の数字は、路線数で1,529路線、認定実延長で66万1,088メートル、舗装延長は、48万165メートル、舗装率が72.63%である。

### その他の議案

議案番号で掲載していただきます。件名や議決結果などは、表2をご覧ください。

【議案第1号】

副市長の佐藤憲男氏が3月31日で任期満了となるため、引き続き同氏を選任します。

【議案第3号】

法律の改正に伴い、農業委員会委員は市長が任命することとなったため、次の13名を委員として任命します。

- ・目黒正一氏
- ・佐藤雄一氏
- ・武島竜太氏
- ・山田秀晴氏
- ・丹野義基氏
- ・菅野忠氏
- ・唯野哲夫氏
- ・岩本一夫氏
- ・三國実加氏
- ・佐藤陽子氏
- ・荒木雅男氏
- ・後藤義昭氏
- ・前川正人氏



【議案第16号】議案第18号の基準について市が定めることとなるため、条例を制定します。

【議案第21号】法律に基づき、災害市営住宅の払い下げに係る市への譲渡金について、市営住宅の維持管理等経費に充てることを目的に、新たに基金を創設するため条例を制定します。

【議案第22号】新たに相馬市営住宅維持管理基金条例を制定することに伴い、相馬市復興住宅被災者取得支援基金条例で規定している市営住宅等の維持管理経費への充当に係る条文を削除するために、条例を改正します。

【議案第24号】法律の改正に伴い、最近の地価水準の変動などを踏まえ、道路占用料の改定等を行うため条例を改正します。

【議案第26号】法律の改正に伴い、行財政使用料の改定等を行うため条例を改正します。

【議案第28号】老朽化により市営住宅の解体したことで、戸数が変更となったことに伴い、条例を改正します。

【議案第19号】法律の改正に伴い、これまで県が定めていた指定居宅介護支援等の事業

【議案第23号】法律の改正に伴い、県に準じて退職手当の調整

【議案第25号】法律の改正に伴い、公園内に設置する運動施設の基準を新たに市が定めること、公園使用料の改定等を行うため条例を改正します。

【議案第27号】経済状況の変化による処分場の運営経費上昇に伴い、市産業廃棄物埋立

表2 (5ページのつづき)

議案番号	件名	審議結果	付託委員会
24	相馬市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	産業建設
25	相馬市都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	産業建設
26	相馬市行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	総務
27	相馬市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	文教厚生
28	相馬市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	産業建設
29	相馬市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	文教厚生
30	相馬市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	文教厚生
31	相馬市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	産業建設
32	東日本大震災による被災者に対する市税等の減免に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	文教厚生
33	相馬市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	文教厚生
34	相馬市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	文教厚生
35	相馬市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致	文教厚生
36	財産の取得について	原案可決 全会一致	文教厚生
37	市道路線の変更について	原案可決 全会一致	産業建設
38	市道路線の認定について	原案可決 全会一致	産業建設
39	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決 全会一致	文教厚生
40	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決 全会一致	文教厚生
41	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決 全会一致	総務
42	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決 全会一致	文教厚生

(次ページへつづく)

表2 (6ページのつづき)

議案番号	件名	審議結果	付託委員会
43	平成29年度相馬市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 全会一致	予算決算
44	平成29年度相馬市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致	予算決算
45	平成29年度相馬市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致	予算決算
46	平成29年度相馬市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致	予算決算
47	平成29年度相馬市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致	予算決算
48	平成29年度相馬市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致	予算決算
49	平成29年度相馬市光陽地区造成事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致	予算決算
50	平成30年度相馬市一般会計予算	原案可決 全会一致	予算決算
51	平成30年度相馬市国民健康保険特別会計予算	原案可決 全会一致	予算決算
52	平成30年度相馬市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 全会一致	予算決算
53	平成30年度相馬市介護保険特別会計予算	原案可決 全会一致	予算決算
54	平成30年度相馬市公共下水道事業特別会計予算	原案可決 全会一致	予算決算
55	平成30年度相馬市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決 全会一致	予算決算
56	平成30年度相馬市光陽地区造成事業特別会計予算	原案可決 全会一致	予算決算

【議案第29号】介護保険事業計画の見直しに伴い、平成30年度から平成32年度までの第1号被保険者の介護保険料を定める等のため条例を改正します。

【議案第30号】法律の改正に伴い、国民健康保険の住所地特例の適用を受ける者が、特例を引き継いで後期高齢者医療の被保険者と加するために、条例を改正します。

【議案第31号】法律の改正に伴い、条例の改正に基き、改正後の法律に基づき、定められた福島県相双地域基本計画の対象区域をもとに条例の適用区域を追

【議案第32号】平成30年3月31日までとなつている原子力発電所事故による警戒区域等からの転入者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免について、国

【議案第33号】国が定める基準の改正に伴い、介護医療院及び共生型サービスなどに関する基準を新設するため、条例を改正します。

【議案第34号】国が定める基準の改正に伴い、介護医療院及び

【議案第35号】国が定める基準の改正に伴い、指定特定相談支援事業者、利用者の家族及び主治医等との連携に関する基準を追加するために、条例を改正します。

【議案第39号】議案第42号

【議案第43号】議案第49号

【議案第51号】議案第56号

平成30年度各特別会計予算です。予算額については、左表をご覧ください。

【議案第39号】議案第42号

次のとおり各施設について、指定管理者を指定します。

※( )は指定された管理者です。

- 相馬市西部子ども公民館(社会福祉法人 相馬市社会福祉協議会)
- 相馬市総合福祉センター(社会福祉法人 相馬市社会福祉協議会)
- 市内10地区の防災集合所(地元自治会)

会 計	予算額
国民健康保険特別会計	3,810,000,000
後期高齢者医療特別会計	414,000,000
介護保険特別会計	3,522,831,000
公共下水道事業特別会計	1,390,706,000
農業集落排水事業特別会計	35,627,000
光陽地区造成事業特別会計	1,276,378,000

平成30年度相馬市特別会計予算 (単位：円)